【草花の部屋】

ケンタウレア・ネルボサ（キク科ヤグルマギク属　Centaurea nervosa）

和名：　　別名：　　英名：

キク目　多年生草本　　原産地：ヨーロッパ

花言葉：　　花の色：

← 写真-１　ケンタウレア・ネルボサ
撮影日：2015 年 07 月 14 日
撮影場所：
シーニゲ・プラッテ高山植物園（スイス）にて
撮影者：M　さん

← 写真-２　ケンタウレア・ネルボサの花
撮影日：2015 年 07 月 14 日
撮影場所：
シーニゲ・プラッテ高山植物園（スイス）にて
撮影者：M　さん

シーニゲ・プラッテ高山植物園内を散策中に見かけた花です。遠目に、ヤグルマギクかな？と思い、近寄って観るとヤグルマギクの仲間らしい。名札も付いていたので、帰国後、調べて解りました。

シーニゲ・プラッテ高山植物園（アルペンガーデン）は、標高約 1950m から 2000 mの山岳地帯に約 600 種類もの高山植物が、その植物が本来、生息している環境（岩山、ｶﾞﾚ場、草原など）をできる限り再現した植栽にしているそうです。散策路も整備され、ちょっとしたトレイルも兼ねたような高山植物園。

数々の花が名札付きで見られて便利。全部を観察するには、二時間ほど・・。
植物園の総面積は8,323㎡。2008年に兵庫県神戸市の六甲高山植物園と姉妹提携。約1時間弱の散策でしたが、エーデルワイスをはじめ、普段、なかなか目にすることのできない植物を堪能しましたが・・。種類と量に、少々、食傷気味に・・。ハイキング中に見かけた時のような感動は・・。

入口にある売店でスイスアルプスの高山植物ポケットガイド(日本語版)とアルプスの植物(ドイツ語版)を購入。二冊で約5000円。多くの写真を撮ったものの、なにせ、植物名板はラテン語(名称)とドイツ語(説明他)。日本語は勿論、無。帰国後、ラテン語の発音に苦労しました。また、数十年振りにドイツ語辞書を引っ張り出す等・・。それでも無理でしたが、なんとか・・。購入した日本語版が最も活躍？小耳に挟んだ話ですが、最近の異常気象(高温)のため、散水が追着いていないのが現状のようです。

1893年に開通した伝統の登山鉄道で、高低差1383mのルートをゆっくりと上った所にありました。車窓からアルプスの山々や、眼下にインターラーケン、トゥーン湖、ブリエンツ湖の眺望も楽しめました。